

ハロン湾はハノイから車で約3時間のところに広がっている。

過去、中国がベトナムに侵攻してきた時、龍の親子が現れ敵を破り、口から吐き出した宝石が湾内の島々になったと伝えられている。

世界遺産にも登録され、個性的な奇岩が無数にも海面から突き出ている。

温暖な気候から豊かな海鮮物も獲れ、その食材を使った船上での食事もさることながら、自然が形成する地形的特長のある景色はまさに感動であった。

栄養の乏しい岩を覆う樹木は中低木であり、過去からの厳しい自然環境に適応した生命力ある姿も垣間見える。

湾の中にも船上学校があり、単なる景勝地としての位置づけを超えた、都市機能を持った生活拠点となっていることに驚かされた。

奇岩の一部には鍾乳洞も形成され、海面から望む景色と反転した表情を見せており、更なる深みのある感動を覚えた。

